

特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブ関東地区クラブ会報

INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

交 剣 知 愛

会長 川瀬 能男

事務局 幹事長 小川 徹

第572(2021・令和3年2月号)

IGKC ホームページアドレス <http://www.-igkc.or.jp>

【会長挨拶】

緋寒桜も満開となり春の訪れも近いと感じられる一方、いまだに寒暖の差が激しい今日この頃ですが、会員の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか。



さて、3月7日までの首都圏緊急事態宣言下、剣道の稽古を自粛されている会員も多かろうと存じますが、屋外での運動・散策等により、心身の健康を維持し、来月以降の稽古に備えてください。緊急事態宣言が解除され、剣道場において再会できるのを楽しみにしております。会員の皆様には、月例会再開まで今しばらくの辛抱をお願い申し上げます。

【2021年度国際社会人剣道クラブ予定】

改めて本部から詳細な通知がありましたのでお知らせします。

- 1 理事会:5月3日(月)11:00～ 京都市(ホテルオオクラ京都)
- 2 通常総会:5月3日(月)13:00～ 京都市(ホテルオオクラ京都)

【事務局からのお知らせ】

1 今後の月例会の予定

ただし、受入れ施設の態勢により中止、時間の変更又は参加人員に制限がある場合がありますので、予めご了承ください。

なお、細部については別途お知らせします。

月 日	時 間	場 所
3月21日(日)	13:00～16:00	新宿区スポーツセンター武道場
4月17日(土)	13:00～17:00	浦安市総合体育館第2武道場
5月23日(日)	13:00～16:00	新宿区スポーツセンター武道場

## 2 全日本剣道演武大会

5月4日から5月6日開催予定の第117回全日本剣道演武大会は、中止となりました。

## 3 昇段審査結果速報

事務局まで連絡頂いた合格会員は次のとおりです。 **おめでとうございます！**

- ・6段:安庭 隆光(2月21日 長野)
- ・5段:齊藤 壽久(2月14日 神奈川県)

## 4 会費納入のお願い

2020年度年会費未納の方は納入をお願いします。

なお、振込手数料は会員各自にてご負担願います。

振込銀行:ゆうちょ銀行

記号番号:00170-8-683886

(口座番号:当座 ○一九店 683886)

口座名:コクサイシャカイジンケンドウクラブカントウチクラブ

## 5 会員名簿記載内容の確認と連絡

本部から各会員あてに送付された令和2年5月31日現在の名簿記載内容をご確認のうえ、変更があった場合は、事務局あてに連絡ください。

なお、すでに連絡済の方は再度連絡の必要はありません。

連絡先:[tetujin-30@g08.itscom.net](mailto:tetujin-30@g08.itscom.net)

## 【交剣知愛】

教士8段 安江正紀 先生 寄稿の「パキスタンにおける剣道事情 ～ アザーンの街の侍達」は、次ページから掲載しています。どうぞご覧ください。

# 「パキスタンにおける剣道事情 ～ アザーンの街の侍達」

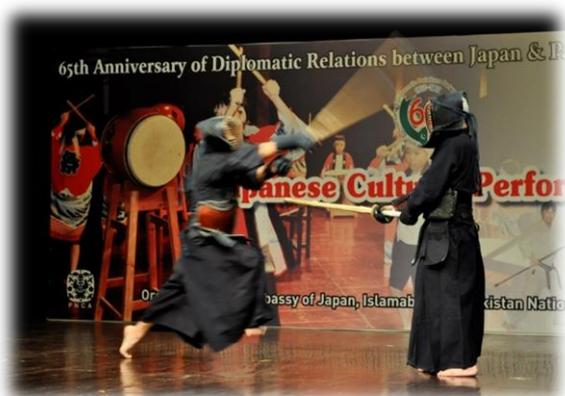
## 第二話「商業都市カラチの大和侍」

### 1 両先生のご紹介

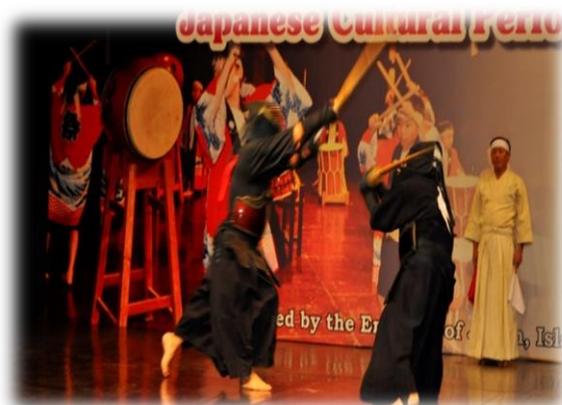
本日は、パキスタン南部の商業都市カラチで剣道修行に取り組んでいらっしゃる伊藤忠の久林先生と日本貿易振興機構(JETRO)の久木先生の二人の侍にご登場頂きます。

簡単にお二人をご紹介いたしますと、久林先生は愛知県のご出身で、伊藤忠にご奉職後はアジア・中東を中心にビジネス戦士として多大なご活躍される傍ら、各地で剣道修行に打ち込み、みごと七段を取得された先生です。また、久木先生は滋賀県のご出身で、幼少から著名な剣道家であるお父様から厳しい指導を受けられ、基本に忠実で真っすぐな剣道を身につけていらっしゃいます。JETRO の幹部として世界各国で勤務され昇段審査を受審されていませんが、十分に五段の実力を備えた先生です。

お二人は灼熱のカラチの地において精力的に稽古会を主催されていらっしゃいました。



筆者に豪快な面を打ち込む久木先生



見事な抜き胴に変化する久林先生

### 2 日本文化祭での剣道演武大成功

私が両先生とのご縁を頂きましたのは、日本国大使館が日パ国交樹立65周年記念行事として挙行了した「日本文化祭」で、剣道演武をご一緒させて頂いたことによります。

この時に手弁当でカラチから空路駆けつけて下さり、殆どぶっつけ本番で登壇した演武は、400人を超える観客の大歓声の中、とても大きな成功を収め、翌日の現地各紙にも大きく報じられました。

面付けから切り返し、打ち込み、応じ技、地稽古、日本剣道形まで誠心誠意の日本剣道をご紹介します。



翌日の新聞報道

これまで、剣道に全く接した事のないパキスタンの観客は、稽古で発する大きな気合にとっても驚いた様で、発する度に会場内で大歓声があがりました。

また、防具や竹刀等にも大きな関心がある様で、演武後も多くの方々が楽屋まで見学にみえられました。

実は、この会場に、本手記第四号にご登場頂くオランダ人侍とフランス人侍がお見えになっていたのです。なんと縁は異なるもの味なものですよね。



日本大使館剣道部員全体での素振り



筆者と久林先生で日本剣道形を披露

### 3 異国の地での剣道修行

このご縁を嚆矢として、私と両先生はイスラマバードとカラチを交互に行き来して稽古や剣道談義を重ねました。カラチでは豪邸のスカッシュ場を借り上げ、イスラマバードでは日本人学校講堂で剣道を堪能しました。

毎回、短時間ではありましたが、先を取った「一挙動の面」にこだわって稽古を重ねました。

打突前の一仕事、相手を引き出しての技等、相当に高度な内容に取り組み、私もとても勉強になりました。

また、両先生は毎回の稽古を録画されており、稽古後の食事会で映像を何度も巻き戻して見ながらの剣道談義は時間を忘れるとても楽しいものでした。

両先生とは今もラインのグループでつながっており、事ある度に連絡をとっております。もう少し世の中が落ち着きましたら、大阪、滋賀でお暮しの両先生をお訪ねし、さらに「交剣知愛」を深めたいと楽しみにしております。また、両先生が上京されました暁には、是非、国際社会人剣道クラブの諸先生にご紹介させて頂きたく存じます。 拝



カラチ剣道稽古会の皆さん

令和3年2月23日発行